

実施日：令和5年6月8日（木） コマ：1

事業名：地すべり対策事業

### とりまとめ結果：事業内容の一部改善

現状通り3名	事業内容の一部改善3名	事業全体の抜本的な改善0名	廃止0名
--------	-------------	---------------	------

#### 【とりまとめコメント】

- 省全体にも好事例として展開するとともに、公共事業のマネジメント人材育成を促進すべき。ただしDXについては状況を踏まえ適宜見直すこと。
- 優先順位付けや効果測定の方法について、客観的な基準（リスク・コスト等）を設けることも含め、検討すべき。
- ハード事業の効率化とともにソフト事業との十分な連携を進めるべき。

#### 【外部有識者の主なコメント】

- ・ PDCA サイクルの構築、ライフサイクルコストの抑制など基礎的な EBPM 実践の好事例であり、省全体にも幅広く展開されたい。
- ・ 公共事業の高度なマネジメントの次代の担い手をしっかり育成されたい。
- ・ DX については状況がよく見えてきたところで適宜見直しを重ねていくべき。
- ・ 事業範囲・優先順位及び効果測定に改善の余地がある。
- ・ 肌感覚ではなく、より合理的な説明ができるように検証して頂きたい。
- ・ ハード事業の効率化とともにソフト事業との十分な連携を期待。たとえば、ハザードマップとの関係を指標に入れてはどうか。
- ・ 現状の支援規模の10戸はあまりに緩いのではないか、集落移転事業なども選択肢になるのではないか。危険個所の移転も選択肢にすべき。